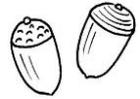




10 月に入ってからも気温が 30℃を超える真夏日を記録する日があるなど、衣替えの季節を迎えているとはいえ、半袖の服からなかなか切り替えられない日々が続いています。こうした気候の影響か、台風の発生も続いており、今週末もその影響がありそうです。澄み切った秋の空や、さわやかな風を感じられる日を待ち遠しく感じるこの頃です。

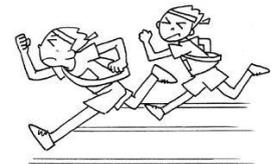


全力をつくした運動会

9 月 21 日（土）の運動会は、天候が心配された 3 連休の中でしたが、予定通りに実施することができました。運動会の実施にあたっては、保護者の皆さんをはじめ、自治会や地元企業の皆さんにも事前のテント設営や終了後の片づけ等にご協力いただき、とてもスムーズに進めることができました。ありがとうございました。

今年の運動会は、学級減に伴う子どもたちへの安全確保を考慮した指導体制や、熱中症対策としての健康面への配慮等により、初めての試みですが、午前中の半日開催としました。プログラム内容や取り組み方など、職員で十分に検討し、時間短縮の中にも内容の充実を図るよう工夫しながら練習を進めてきました。当日の様子をご覧いただいた皆さんは、様々な感想やご意見等をもたれたことと思います。本年度の成果や課題等を整理し、来年度の運動会につなげていきたいと思ひます。つきましては、近日中に、保護者の皆さんを対象に、運動会に関するアンケートを実施させていただきますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

また、この時期における熱中症対策の問題が、年を重ねるにつれ深刻化してきていることを踏まえ、四日市市教育委員会から「秋に運動会を実施している学校については、来年度以降、実施時期を 10 月に移行する」という方針が示されました。このことも含め、来年度の運動会の在り方について、保護者や地域の皆さんとともに、今後さらに検討を進めていきたいと考えています。



充実した学びの季節とするために

4 月から始まった今年度も半分が過ぎ、10 月に入りちょうど折り返したところです。2 学期始めの大きな行事である運動会が終わり、残りの 2 学期は、学習や読書等の学力向上に向けた取組に力を入れていきたいと思ひます。

毎日の子どもたちの授業の様子を見ていて、気になることがいくつかあります。そのひとつが、「忘れ物」が多いことです。教科書やノート、下敷きや定規など、学習に必要な用具がそろっていない子が、どの学年・クラスにも必ず見られます。また、鉛筆や赤鉛筆の本数がそろってなかったり、削られていなかったりします。これでは、勉強をして新しいことを学び吸収していかうにも、その前の段階でつまずいてしまうこととなります。お子さんが小さいうちは、保護者の皆さんにもご協力いただき、学習用具の準備等の点検をしていただいています。学年があがるにつれ、親の手を少しずつ離れ、子どもたちが自主的に準備できるようになっていきます。しかし、どの子も一律に同じようにできるようになるわけではありませぬので、それぞれのお子さんに応じて、見守りや声掛け、支援等をしていただくようお願いいたします。



次に気になることとして、「姿勢の崩れ」があります。授業中の子どもたちの姿勢を見ると、椅子と机との距離や角度が不適切であり、体が横向きになっていたり、椅子の上に片足があがっていたり、お尻が前にずれて背中が丸まっていたりと、多種多様な姿が見られます。そうした姿勢の崩れがあれば、おのずと教科書やノートと目の位置との距離が不適切となり、視力にも悪影響を及ぼすこととなります。椅子に深く腰かけ、背筋をピンと伸ばした姿勢をとれば、誰でも気持ちが引き締まり集中力が高まることは、言うまでもありません。姿勢の崩れについては、学校でもその都度注意を促し指導していますが、それぞれのご家庭でも、家庭内でのお子さんの姿勢に注意を払っていただき、ご指導いただくようお願いいたします。